

番 号	23	区 分	町指定文化財
種 別	無形民俗文化財	保 持 者	本谷・岩倉区
名 称	大鍬大明神祭り		
指定年月日	昭和49年7月12日		
所 在 地	南木曾町読書（柿其）		

概 要

はっきりした伝承などがなく、祭りの起源や歴史的な背景ははっきりしないが、別名「虫おい祭り」ともいい、豊年を祈る祭りで江戸時代から行われているということである。

以前は柿其（かきぞれ、岩倉・本谷）の小学校1年生から中学校3年生までの男子のみで行われていたが、人数が少なくなったため大人も参加して実施するようになった。小さなミコシをかつぎ、手にはそれぞれに自分の名前を入れた「大鍬大明神」の旗竿を持ち、“大鍬さまのお祭りじゃ、世の中豊年じゃ、米が百に一斗五升”と歌いながら地区内の全戸をまわることになっている。毎年6月半ばの日曜日に行われている。

飯田市の「大鍬大明神」、阿南町の「大鍬祭り」があることから、この「大鍬大明神祭り」も下伊那地方から伝えられたものと考えられる。

